




非正規雇用、雇用劣化の現況と政策課題


『女性労働研究』第57号では、特集1「労働法制の改悪と職場の実態」として2012年の女性労働セミナーで報告のあった3本の論文を掲載するとともに、巻頭論文として伍賀一道氏に「非正規雇用、雇用劣化の原因と政策的課題」と題した原稿をお寄せいただきました。伍賀氏は長く金沢大学で教鞭をとってこられ、不安定雇用、間接雇用問題に関する研究の第一人者であります。初夏の研究例会では、この論稿をもとに非正規雇用問題とその政策課題について、皆さまとともに考えて参りたいと思います。非会員の方の参加も歓迎しておりますので、皆さまお誘いあわせの上、ぜひご参加くださいますよう、よろしくお願いいたします。

 日時：2013年6月16日（日）
13時30分～15時30分

 報告者：伍賀 一道 氏（元金沢大学教員・会員）

 テーマ：「非正規雇用、雇用劣化の現況と政策課題」

 参加費：会員無料、非会員500円

 場所：中央大学後楽園キャンパス・3号館10階 31008会議室

（「春日通り」側からしかキャンパス内には入れません。）

3号館入口入って右のエレベータで10Fまでお上がりください）

〒112-8551 東京都文京区春日 1-13-27

最寄り駅 東京メトロ丸ノ内線・南北線『後楽園駅』から徒歩5分

都営三田線・大江戸線『春日駅』から徒歩7分、JR総武線『水道橋駅』から徒歩15分

<最寄り駅よりの地図>



<キャンパス内建物配置図>



※会場で『女性労働研究』56・57号を販売いたします。

